

機器を利用する

Bluetooth対応携帯電話、SDカード、リモコンなど、本機に接続してお使いいただけるさまざまな機器があります。お手持ちの機器の取扱説明書と併せてご覧ください。

本機に接続できる機器	344
本機に接続してお使いいただける機器の種類を説明しています。	
電話を使う	345
本機とBluetooth対応の携帯電話を接続して、ハンズフリーで電話をお使いいただけます。	
SDカード(別売)を使う	375
別売のSDカードを使って、登録地や施設情報やオープニング映像を取り扱えます。	
その他の便利な機器を使う	393
その他、リモコン、ビデオなど、本機で使える便利な機器について説明しています。	

本機に接続できる機器

本機に接続してお使いいただける機器について説明しています。

● Bluetooth対応携帯電話（携帯電話本体は別売）  P.347

Bluetooth形式の無線で本機と接続し、ハンズフリーで電話をお使いいただけます。

● SDカード（別売）  P.375

SDカードを本機にセットして、登録地やオープニング画像などを取り扱えます。

● リモコン（別売）  P.394

リモコンを使って、楽な姿勢で本機を操作していただけます。

● ビデオ（別売）  P.400

VTR機器／ポータブルオーディオを接続して、ビデオを観られます。

● リア席モニター（別売）  P.402

後部座席でもDVD映像や地上デジタル放送（ワンセグ）を観られます。

● フロントカメラ／コーナーカメラ（別売）  P.403

フロントカメラ／コーナーカメラを使うと、前方を確認しやすくなり、発車・停車をより安全に行えます。

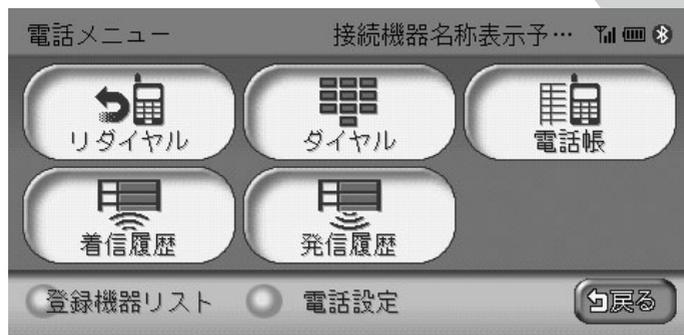
● リアカメラシステム（別売）  P.410

リアカメラシステムを使うと、後方を確認しやすくなり、発車・停車をより安全に行えます。

機器を利用する

電話を使う

Bluetooth対応の携帯電話と本機を接続して、ハンズフリー（マイクとスピーカーにより電話機を手を持たず、電話機能を使えます）で、通話できます。携帯電話の接続方法とハンズフリーでの操作方法について説明しています。



Bluetoothとは	346
本機で接続できる携帯電話	347
携帯電話を接続する	348
電話をかける	353
電話を受ける	364
通話音量を調整する	365
電話を切る	366
着信履歴／発信履歴を消す	367
電話帳を管理する	368
携帯電話の登録情報を管理する	370
電話の設定をする	372

Bluetooth[®]とは

Bluetoothとは、産業団体Bluetooth SIGにより提唱されている携帯情報機器向けの短距離無線通信技術です。2.45GHz帯の電波を利用してBluetooth対応機器どうしで通信を行います。

※Bluetoothは、ブルートゥースと読みます。

Bluetooth機器同士が通信できる距離は約10m以内です。本機とBluetooth機器をそれ以上離してしまうと通信できなくなります。できるだけ通信状態のよい場所に置くことをおすすめします。



お知らせ

- Bluetoothについては、以下のWebサイトをご覧ください。
<http://japanese.bluetooth.com/bluetooth/>
- 通話中に音量を調節した場合、オーディオ・ビジュアルのソース（音源・映像源）に切り替えて音量を変えても、次回電話を受発信したときに元の音量で通話できます。

本機で接続できる携帯電話

本機は、Bluetooth対応の携帯電話と接続して、通信を行えます。本機は、以下のBluetoothプロファイルに対応しています。

- ハンズフリープロファイル（HFP）：
本機でBluetooth対応機器とハンズフリーで通話できます。
- オブジェクトプッシュプロファイル（OPP）：
Bluetooth対応機器から本機に電話帳などを本機に転送することができます。
- ダイアルアップネットワークプロファイル（DUN）：
本機でBluetooth対応機器を接続し、データ通信を行うことができます。

本機に接続できる携帯電話は、Bluetooth1.1、1.2に準拠し、かつHFPとOPP、DUNに対応したものです。



お知らせ

- すべてのBluetooth対応電話機との互換性、接続性は保証しておりません。携帯電話機によっては、本機の機能を一部使えない場合があります。
- インターナビで情報通信中は、ハンズフリー機能はお使いいただけません。が薄い灰色で表示され、タッチできません。
- 接続可能なBluetooth対応電話機については、Honda販売店にご相談ください。

携帯電話を接続する

本機と接続して携帯電話をお使いいただくには、本機と携帯電話をBluetooth形式で接続する必要があります。携帯電話の操作方法については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- ・ 走行中は、本操作を行えません。
- ・ ハンズフリー通話中は、オーディオ・ビジュアルの音声は出力されません。
- ・ 2台までの携帯電話を接続できますが、2台を同時には接続できません。お使いになるときに2台のうちのどちらを使うかを切り替える必要があります。詳しくは、「携帯電話を切り替える」(P.370)をご覧ください。
- ・ すでに2台の携帯電話が登録済みで、新しい携帯電話を登録したい場合は、登録済みの携帯電話の登録情報を本機から消す必要があります。詳しくは、「登録情報を消す」(P.370)をご覧ください。
- ・ 携帯電話を接続すると、画面下部に携帯電話の電波受信状態が表示されます。



- ・ 携帯電話を接続すると、画面下部に携帯電話の電池残量が表示されます。



- ・ 画面下部にBluetooth接続状態が表示されます。
- ・ アイコンの色により、接続状態がわかります。
 - ・ 青地に白：Bluetooth形式で携帯電話が接続されています。
 - ・ 黒地に灰：Bluetooth形式で携帯電話が接続されていません。



本機と携帯電話を接続するには、2種類の方法があります。以下のいずれかの方法で本機と携帯電話を接続します。

- 携帯電話から本機を探索してペアリングするには..... 349
- 本機から携帯電話を探索してペアリングするには..... 351

携帯電話から本機を探索しペアリングする

携帯電話から本機を探索しペアリングする方法を説明しています。

1 MENU → 電話 → 登録機器リスト をタッチする

2 探索待ち をタッチする



「ペアリングを開始します。よろしいですか?」と表示されます。

3 はい をタッチする

4 探索待ち画面が表示されます。



5 携帯電話から、画面に表示されたパスキー「1212」をBluetooth形式で送信する

携帯電話と本機がペアリング完了し、相手側の固有情報が登録されます。

電話を使う



アドバイス

- 携帯電話からパスキーをBluetooth形式で送信する方法については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- パスキーは変えられます。詳しくは「パスキーを変える」(P.372)をご覧ください。
- 登録すると、接続先として携帯電話に登録されている名前が表示されます。この名前は、本機で変えられません。
- 登録すると、携帯電話の受信感度、電池残量が表示されます。接続する携帯電話によって、数値が一致しない場合があります。
- 本機と携帯電話を接続した後、携帯電話上で接続設定を行う必要がある場合があります。詳しくは、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- 本機と携帯電話を接続した後、携帯電話上で接続するプロファイルを選ぶ必要がある場合は、「ハンズフリー」を選び、同時にインターナビ機能をお使いになる場合は、続けて「ダイヤルアップ」を選んでください。詳しくは、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

本機から携帯電話を探索しペアリングする

本機から携帯電話を探索しペアリングする方法を説明しています。

お知らせ

- 操作の前に携帯電話を探索待ち中にする必要があります。携帯電話を探索待ち中にする方法については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

1 MENU → 電話 → 登録機器リスト をタッチする

2 探索 をタッチする



3 お使いの携帯電話をタッチする



アドバイス

- 最大10件のBluetooth接続先が表示されます。
- 走行中はページを移動できません。

4 パスキーを入力し、決定 をタッチする



アドバイス

- 携帯電話を探索待ち中にしてパスキーを表示させる方法については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- パスキーは4桁の数字を入力してください。
- クリア** をタッチすると入力した数字を消せます (Bluetooth-P.105)。
- クリア** をタッチし続けると、入力した数字をすべて消せます (Bluetooth-P.106)。

5

携帯電話から手順4で入力したものと同一パスキーを送信する

携帯電話と本機がペアリング完了し、相手側の固有情報が登録されます。



アドバイス

- 携帯電話からパスキーを送信する方法については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- 登録すると、接続先として携帯電話の名前が表示されます。この名前は変更されません。
- 登録すると、携帯電話の受信感度、電池残量が表示されます。接続する携帯電話によって、数値が一致しない場合があります。
- 本機と携帯電話を接続した後、携帯電話上で接続確認を行う必要がある場合があります。詳しくは、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- 本機と携帯電話を接続した後、携帯電話上で接続するプロファイルを選ぶ必要がある場合は、「ハンズフリー」を選び、同時にインターナビ機能をお使いになる場合は、続けて「ダイヤルアップ」を選んでください。詳しくは、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

電話をかける

本機の画面を操作して、本機に接続された携帯電話から電話をかけられます。



お知らせ

- ・通話中に、電波の届かない場所に車が移動したときは、通話が切れます。
- ・通話中は、以下の機能のみ操作できます。
 - ・北方向上地図／進行方向上地図の切り替え (P.40)
 - ・地図の拡大／縮小 (P.37)
 - ・地図スクロール (P.30)
 - ・音量調整 (P.365)
 - ・現在地表示 (P.30)
 - ・操作パネル角度調整 (P.26)



アドバイス

- ・相手が先に電話を切った場合や回線が切れてしまった場合は、電話メニューに戻ります。
- ・携帯電話が待ち受け画面の状態でない、電話をかけられないことがあります。
- ・通話中に「**現在地**」を押すと、地図画面に切り替わります。「**電話画面**」をタッチすると、通話中画面に戻ります。地図画面では、画面左側にあるTEL操作キーをタッチすると、電話コントロールバーを表示できます。地図画面の下部には、携帯電話の電波受信状態、電池残量、Bluetooth接続状態のほか、通話相手の名前、電話番号が表示されます。



※実際には、「XXX」に登録した名前が表示されます。

ダイヤルして電話をかける

電話番号を直接入力して電話をかけられます。

！ 注意

走行中に本操作を行わないでください。必ず安全な場所に停車させてから行ってください。

1 MENU → 電話 → **ダイヤル** をタッチする

2 電話番号を入力して、**決定** をタッチする



💡 アドバイス

- 必ず市外局番から入力してください。
- **クリア** をタッチすると入力した数字を消せます (P.105)。
- **クリア** をタッチし続けると、入力した数字をすべて消せます (P.106)。

3 **はい** をタッチする



電話がかかります。



💡 アドバイス

- 「圏外です」と表示された場合は、電波の状態がよいところで再度かけなおしてください。
- 「発信できませんでした」と表示された場合は、電話番号が間違っている可能性があります。番号を確認してください。
- 呼び出し中に  をタッチすると、電話を切れます。

4 相手が電話に出たら、話す



アドバイス

- **プライベート** をタッチすると、オン／オフの状態が切り替わります。オンにすると、ハンズフリーが解除されます。携帯電話から通話してください。
- 走行中は **プライベート** をタッチできません。
- 通話中に  をタッチすると、電話を切れます (P.366)。
- 携帯電話本体から操作しダイヤル発信した場合、プライベート状態で通話中になる場合があります。

電話帳から電話をかける

携帯電話の電話帳から電話をかけられます。



アドバイス

- 携帯電話の電話帳をあらかじめ本機に読み出しておく必要があります。詳しくは、「電話帳を転送する」(P.368)をご覧ください。
- 転送した電話帳の表示順序は、携帯電話で表示される順序とは異なります。携帯電話に登録した「読みがな」の順で並べ替えを行うため、ダイヤルの際は発信する相手の電話番号をご確認ください。

1

→ **電話** → **電話帳** をタッチする

2

電話帳の名前をタッチする



アドバイス

- 読み出し** をタッチすると、携帯電話から電話帳を転送できます (P.368)。
- 削除** をタッチすると電話帳から電話番号を消せます (P.370)。

3

以下の画面が表示された場合は、電話番号をタッチする



アドバイス

- 電話帳の1つの名前に対して、5件までの電話番号を表示できます。
- 発信先に電話番号が1件しか登録されていない場合は、この画面は表示されません。手順4に進んでください。
- 電話番号リストに表示されるアイコンには、以下の種類があります。
- (一般) / (自宅) / (事務所) / (携帯電話) / (その他)

4

はい をタッチする

電話がかかります。



5

相手が電話に出たら、話す**アドバイス**

- ・「圏外です」と表示された場合は、電波の状態がよいところで再度かけなおしてください。
- ・「発信できませんでした」と表示された場合は、電話番号が間違っている可能性があります。番号を確認してください。
- ・呼び出し中に  をタッチすると、電話を切れます。

**アドバイス**

- ・ **プライベート** をタッチすると、オン/オフの状態が切り替わります。オンにすると、ハンズフリーが解除されます。携帯電話から通話してください。
- ・走行中は **プライベート** をタッチできません。
- ・通話中に  をタッチすると、電話を切れます (P.366)。

着信履歴／発信履歴から電話をかける

着信履歴、発信履歴から電話をかけられます。ここでは着信履歴から電話をかける方法を例として説明しています。



アドバイス

- ・着信履歴、発信履歴の登録数は、最新の5件が表示されます。この履歴は、携帯電話ではなく、本機に記録されているものです。
- ・非通知着信時の着信履歴からは電話をかけられません。

1
2

→ **電話** → **着信履歴** または **発信履歴** をタッチする

履歴をタッチする



アドバイス

- ・**全て消去** をタッチするとすべての発信履歴または着信履歴を消せます (P.367)。

3

はい をタッチする



電話がかかります。



アドバイス

- ・「圏外です」と表示された場合は、電波の状態がよいところで再度かけなおしてください。
- ・「発信できませんでした」と表示された場合は、電話番号が間違っている可能性があります。番号を確認してください。
- ・呼び出し中に をタッチすると、電話を切れます。

4 相手が電話に出たら、話す



アドバイス

- **プライベート** をタッチすると、オン／オフの状態が切り替わります。オンにすると、ハンズフリーが解除されます。携帯電話から通話してください。
- 走行中は **プライベート** をタッチできません。
- 通話中に  をタッチすると、電話を切れます。

リダイヤルで電話をかける

直前に電話をかけた相手に、電話をかけられます。

1

 ➡ **電話** ➡ **リダイヤル** をタッチする

2

はい をタッチする

電話がかかります。



アドバイス

- 「圏外です」と表示された場合は、電波の状態がよいところで再度けなおしてください。
- 「発信できませんでした」と表示された場合は、電話番号が間違っている可能性があります。番号を確認してください。
- 呼び出し中に  をタッチすると、電話を切れます。

3

相手が電話に出たら、話す



アドバイス

- **プライベート** をタッチすると、オン／オフの状態が切り替わります。オンにすると、ハンズフリーが解除されます。携帯電話から通話してください。
- 走行中は **プライベート** をタッチできません。
- 通話中に  をタッチすると、電話を切れます (P.366)。

施設情報や登録リストから電話をかける

ナビゲーションで目的地や地点を探したときの施設情報に電話番号が含まれていれば、電話をかけられます。



アドバイス

- 施設情報から電話をかける方法は、「施設情報を確認する」(P.83)をご覧ください。

また、登録リストの登録地に電話番号が含まれている場合も電話をかけられます。

登録リストから電話をかける

登録リストの登録地に電話番号が含まれる場合、登録リストから電話をかけられます。



お知らせ

- 走行中は、本操作を行えません。



アドバイス

- 登録リストへの登録方法については、「登録リストに登録する」(P.132)をご覧ください。

1

目的地 ➡ 登録リスト をタッチする

2

グループをタッチする



アドバイス

- 登録リストにグループを設定していない場合は、手順3に進んでください。

3

電話をかけたい相手の **電話** をタッチする

アドバイス

- **並べ替え** をタッチすると、日付順、現在地から近い順、アイコン順、50音順、よく使う順に、登録リストを並べ替えられます (㊦基-P.122)。
- **リスト表示** をタッチすると、通常リストまたは愛称リストのいずれかにリストの表示方法を変えて表示されます。(㊦基-P.123)。
- **編集** をタッチすると、登録地の情報を編集したり、消せます (㊦P.132)。
- 個別に詳細情報を持っている施設の右側には、**情報** が表示されます。**情報** をタッチすると、施設情報が表示されます (㊦P.83)。
- 対象となる施設の数が1万件を超えた場合は、都道府県を選ぶ画面が表示されます。目的地とする施設の都道府県をタッチします。
- 認識愛称が登録されている登録地には **!** が表示されます。

4

はい をタッチする

電話がかかります。



アドバイス

- 「圏外です」と表示された場合は、電波の状態がよいところで再度かけなおしてください。
- 「発信できませんでした」と表示された場合は、電話番号が間違っている可能性があります。番号を確認してください。
- 呼び出し中に **電話** をタッチすると、電話を切れます。

5 相手が電話に出たら、話す



電話がかかります。



アドバイス

- **プライベート** をタッチすると、オン/オフの状態が切り替わります。オンにすると、ハンズフリーが解除されます。携帯電話から通話してください。
- 通話中に  をタッチすると、電話を切れます (P.366)。

電話を受ける

携帯電話を接続し、電話がかかってきた場合、本機で電話を受けられます。電話の設定で、**自動応答**を「する」に設定してある場合は、電話がかかると自動的に電話を受けます。詳しくは、「電話設定について」(P.374)をご覧ください。

！ 注意

走行中に電話を受けるときは、必ず周りの安全を十分に確認してください。



アドバイス

- 相手が先に電話を切った場合や回線が切れてしまった場合は、地図画面に戻ります。
- 携帯電話が待ち受け状態でないと、電話を受けられないことがあります。

1

をタッチする



電話に出られます。



アドバイス

-  をタッチすると、電話を切れます (P.366)。



アドバイス

- **プライベート** をタッチすると、オン/オフの状態が切り替わります。オンにすると、ハンズフリーが解除されます。携帯電話から通話してください。
- 通話中に  をタッチすると、電話を切れます (P.366)。
- 携帯電話本体から操作で応答すると、プライベート状態で通話中になる場合があります。



アドバイス

- 通話中に **電話画面** をタッチすると、電話画面が表示されます。

通話音量を調整する

通話中の音量を調整できます。

通話音量を大きくする

通話中の音量を大きくできます。

1

 を押す

通話音量が大きくなります。

通話音量を小さくする

通話中の音量を小さくできます。

1

 を押す

通話音量が小さくなります。

電話を切る

電話を切る方法を説明しています。

1

 をタッチする



電話が切れ、直前の画面に戻ります。



アドバイス

- **プライベート** をタッチすると、オン/オフの状態が切り替わります。オンにすると、ハンズフリーが解除されます。携帯電話から通話してください。

着信履歴／発信履歴を消す

着信履歴、発信履歴を消せます。ここでは着信履歴を消す方法を例として説明しています。

1
2

MENU ⇒ **電話** ⇒ **着信履歴** または **発信履歴** をタッチする

全て消去 をタッチする

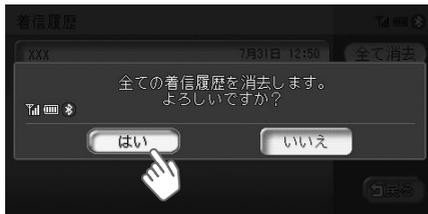


アドバイス

- ・着信履歴、または発信履歴をタッチすると、履歴から電話をかけられます (P.358)。

3

はい をタッチする



着信履歴または発信履歴が消えます。

電話を使う

電話帳を管理する

携帯電話から電話帳を取り込んだり、取り込んだ電話帳を消せます。

電話帳を転送する

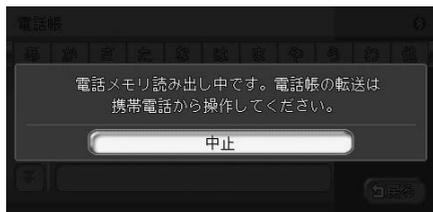
携帯電話から電話帳データを本機に転送できます。

1 MENU → 電話 → 電話帳 をタッチする

2 読み出し をタッチする



3 携帯電話から電話帳データをBluetooth形式で送信する



アドバイス

- 携帯電話からの電話帳データ送信については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- 電話帳データに画像を付加して送信すると、正しく送信されません。

携帯電話の電話帳データが、本機に転送されます。

アドバイス

- 転送した電話帳の表示順序は、携帯電話で表示される順序とは異なります。読みがなの順で並べ替えを行うため、ダイヤルの際は発信する相手の電話番号をご確認ください。

電話帳を消す

本機の電話帳データを消せます。

1 MENU → 電話 → 電話帳 をタッチする

2 削除 をタッチする



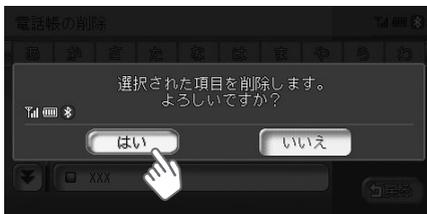
3 消したい電話帳データを選び、決定 をタッチする



アドバイス

- 電話帳データをタッチすることによってオン/オフの状態が切り替わります。オンにすると、選べます。
- **全選択** をタッチすると、すべての電話帳データを選べます。

4 はい をタッチする



電話帳データが消えます。

携帯電話の登録情報を管理する

本機には、2台までの携帯電話を登録できます。携帯電話の登録情報の管理について説明しています。

携帯電話を切り替える

2台の携帯電話を登録した場合、お使いになる携帯電話を切り替えられます。

1
2

 ➡ **電話** ➡ **登録機器リスト** をタッチする

接続する携帯電話をタッチする



携帯電話が切り替わります。



アドバイス

- **自動接続** をタッチすると、オン/オフが切り替わります。**自動接続** をオンにすると、エンジンをオンにしたり、携帯電話が通信できる状態になったとき、携帯電話と本機が自動的に接続されます。

登録情報を消す

携帯電話は2台まで登録できます。すでに2台が登録済みで新しい携帯電話を登録したい場合は、登録済みの携帯電話を消す必要があります。



アドバイス

- 携帯電話の登録情報を消すと、該当する携帯電話の着信履歴、発信履歴、電話帳情報も消えます。
- 複数の携帯電話の登録情報を消している最中に本機の電源を切ると、登録情報を消せないことがあります。その場合は、電源を入れ、再度本操作を行ってください。

1 MENU → 電話 → 登録機器リスト をタッチする

2 削除 をタッチする



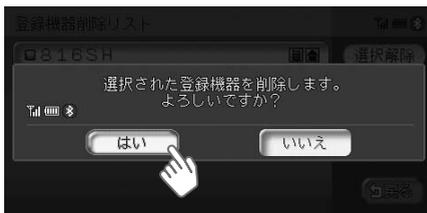
3 消したい携帯電話を選び、決定 をタッチする



 アドバイス

- 携帯電話をタッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。オンにすると選べます。
- **全選択** をタッチすると、すべての携帯電話を選べます。

4 はい をタッチする



携帯電話の登録が消えます。

電話を使う

電話の設定をする

電話の設定について説明しています。

パスキーを変える

本機と携帯電話を接続するときのパスキーを変えられます。

1  → **電話** → **電話設定** → **次頁** をタッチする

2 「マイデバイス」の **情報表示** をタッチする



3 「Bluetoothパスキー」のパスキーをタッチする



4 パスキーを入力して、**決定** をタッチする



アドバイス

- 4桁の数字を入力してください。
- **クリア** をタッチすると入力した数字を消せます (P.105)。
- **クリア** をタッチし続けると、入力した数字をすべて消せます (P.106)。

電話の設定を消す

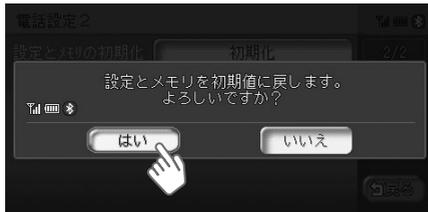
電話の設定と電話帳、発信履歴、着信履歴、リダイヤルの電話番号、携帯電話の登録情報をすべて消せます。

1 MENU → 電話 → 電話設定 → 次頁 をタッチする

2 「設定とメモリの初期化」の 初期化 をタッチする



3 はい をタッチする



電話の設定が初期値に戻り、電話に関するメモリーがすべて消えます。

電話設定について

電話の設定方法を説明しています。

1

MENU → 電話 → 電話設定 をタッチする



2

電話の設定を行う



電話に対する設定が有効になります。



アドバイス

- 「前頁」、「次頁」をタッチすると、ページを移動できます。

※は、工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定内容	設定値
自動応答	電話がかかってきたときに自動で電話に出るかどうかを選べます。	する* / しない
マイク感度	ハンズフリーマイクの感度を選べます。	LO / MID* / HI
内蔵着信音出力	電話がかかってきたときの呼び出し音を鳴らすかどうかを選べます。	する / しない*
設定とメモリの初期化	初期化 をタッチすると、電話設定が初期設定に戻るほか、電話帳データ、着信履歴、発信履歴、リダイヤル、登録電話リストが消えます。	
マイデバイス	情報表示 をタッチすると、Bluetoothインターフェースアダプターの機器情報として、以下の内容が表示されます。 Bluetoothパスキー／名称／アドレス／ファームウェアのバージョン Bluetoothパスキーは、変えられます。「パスキーを変える」(P.372) をご覧ください。	